

# IHI が設立 中国に農機の合弁会社

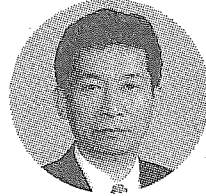
## スターとシバウラ開発機投入



IHI 齋藤社長



IHI シバウラ 代田社長



IHI スター 青柳社長



中国市場向けに開発された「コーンピッカー」

(株)IHI (齋藤保社長) は、中国遼寧省の大手企業である遠大企業集団との「豊洲IHIビル」新たに農機事業を行う合

弁会社設立について、6月26日に合弁契約書に調印した。

IHIスターの農機事業は、現在、(株)IHIスター(青柳稔社長・北海道千歳市)が農

機用作業機を、(株)IHIシバウラ(代田精一社長・長野県松本市)がトラクタ

を、それぞれ国内中心に製造・販売しているが、将来的に成長・発展の余地が大きい海外市場への展開についても検討を進め、同社と、中国での農機事業への参入を企図していた遠大企業集団の戦略が合致し、成長が続く中国市場において高品質の農機を提供することを目的に、合弁事業を開始することにした。

遠大企業集団は、数年前から農業ビジネスに参入しており、灌漑技術を用いた砂漠緑地化に取り組んでいたが、更なる発展を求めて農機事業の検討を進めており、瀋陽市政府の紹介で東北地域で

の農機事業展開を検討していた同社と合弁事業化の検討を進めてきた。中国における農機市場は、政府の農業機械化推進政策により近年高成長を続けており、世界最大のマーケットとなっている。また市場の発展に伴い農機に対する高機能・高品質へのニーズが強

く、海外メーカー、特に日本企業製品への期待は高まっている。

合弁事業では、遼寧省を含む東北三省で特に機械化が遅れていることから、現在急速に市場が拡大しているコーン収穫機に着目し、IHIスターとIHIシバウラが中国市場向けに共同開発した「コーンピッカー」を投入する。併せて、中国市場向けにIHIシバウラが製造している農業用ト

ラクタの一部機種を製造・販売していく。

合弁会社の主な概要は次の通り。

①会社名 遠大石川島農機(瀋陽)有限公司

②本社所在地 中国遼寧省瀋陽市

③代表者 郭忠山氏

④設立予定 2015年7月下旬

⑤資本金 1500万円

⑥株主 遠大企業集団51%、IHI 49%

⑦事業内容 中国国内におけるコーンピッカー、農業用トラクタの製造・販売

⑧工場稼働開始時期 2015年8月予定

⑨従業員数 約50名

合弁パートナーの主な概要は次の通り。

①会社名 瀋陽遠大铝业集团有限公司(遠大企業集団における子会社管理会社)

②代表者 康宝華氏

③本社所在地 中国遼寧省瀋陽经济技术開発区

④設立 1993年

⑤売上高 127億元(2014年)

⑥事業の内容 遠大企業集団としてカーテンウォール製造・販売、エレベータ、ユニットハウス、農機事業(灌漑設備)などを展開。

# 中国で農機事業の合併会社設立

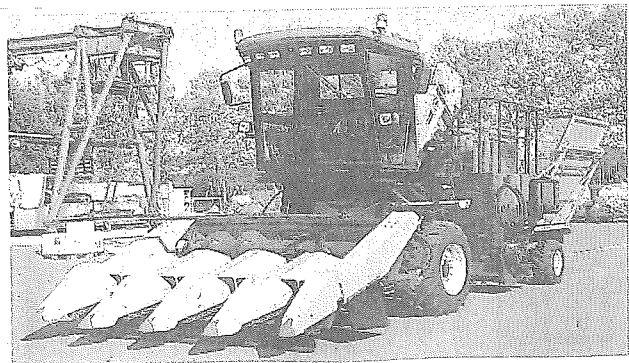
## 農用トラ等の製・販

### 15年8月工場稼働開始



高藤社長

IHIの斎藤代表取締役社長は、中国遼寧省の大手企業である遠大企業集団(以下、遠大)と合併会社を設立することになり、6月26日に合併契約書に調印した。合併会社の社名は遠大石川島農機(瀋陽)有限公司。所在地は、遼寧省瀋陽市で代表者は郭忠山氏。資本金は1500百万円(遠大51%、IHI49%)。中国国内のコンピッカー、農用トラの製造・販売を行う。



コンピッカーテスト機

IHIグループの農機事業は現在、(株)IHIエス農機用作業機、(株)IHIシバウラ(以下IISM)がトラクタを国内中心に製造・販売している。しかし、将来的に成長・発展の余地が大きい海外市場への展開については、IHIとIISMを進め、このほ

中国での農機事業への参入を企画していた遠大の戦略が合致、成長が続く中国市場において高品質の農機を提供することを目的に合併事業を開始することになった。

遠大企業集団は数年前から農業ビジネスに参入しており、灌漑技術を用いた砂漠緑地化に取り組んでいたが、更なる発展を求めて農機事業の検討を行い、瀋陽市政府の紹介で東北地域での農機事業展開を検討していたIHIと合併事業化の検討を進め、今回の実現に至ったもの。

中国における農機市場は政府の農業機械化推進政策により近年高成長を続けており世界最大のマーケットとなっている。

また市場の発展に伴い農機に対する高機能・高品質へのニーズが高まっており、海外メーカ、特に日本企業製品への期待は高い。

合併事業では、遼寧省を含む東北三省で特に機械化が遅れており、現在急速に市場が拡大しているコンピ收穫機に着目し、STARとISMが

中国市場向けに共同開発したコンピッカーを投入。併せて、中国市場向けにISMが製造している農用トラクタの一部機種を製造・販売していく。

【合併会社の概要】▽会社名：遠大石川島農機(瀋陽)有限公司▽本社所在地：中国遼寧省瀋陽市▽代表：郭忠山▽設立日：2015年7月下旬

▽資本金：1500百万円▽株主：遠大51%、IHI49%▽事業内容：中国国内におけるコンピッカー、農用トラクタの製造・販売▽工場稼働開始時期：2015年8月

▽従業員数：約50名

【合併パートナーの概要】▽会社名：瀋陽遠大鋁業集団有限公司(遠大企業集団における子会社管理会社)▽代表者：康宝華▽本社所在地：中国遼寧省瀋陽市

▽設立：1993年▽売上高：127億元(2014年)▽事業内容：遠大企業集団としてカーテンウォール製造・販

売、エレベーター、ユニットハウス、農機事業(灌漑設備)などを展開。

【株式会社HISHAWA】▽代表取締役社長：代田精一▽本社所在地：長野県松本市石芝▽主要事業内容：ディーゼルエンジン、トラクタ、芝草管理機、消防ポンプ、殺菌・脱臭機器、鋳鉄鑄造品、アルミキャストなどの製造・販売。

【株式会社HIESTA】▽代表取締役社長：青柳稔▽本社所在地：北海道千歳市上長都▽主要事業内容：農業用機械(干草・藁の圧縮・梱包機、肥料散布機ほか)の製造・販売。産業用機械(耕起・砕土・整地用機械ほか)の製造・販売。

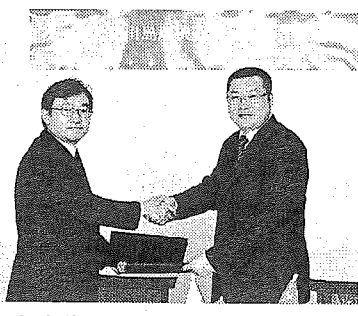
# 中国遠大と合併企業設立

## 農機事業(シバウラ)について

### コーンピッカーやトラクタを中国で製販

(株)IHI=東京都江東区豊洲3-1-1・斎藤保社長は6月26日、中国遼寧省の大手企業である遠大企業集団(以下、遠大)と農機事業に関する合併企業設立に向けた調印式を行い、合併契約書を取り交した。合併会社は遠大石川島農機(瀋陽)有限公司で7月下旬に設立する。事業内容は中国国内でのコーンピッカーやトラクタの製造・販売で、工場の稼働開始時期は8月を予定している。

IHIグループの農機(以下、STAR)が作業事業は(株)IHIスター(機を、(株)IHIシバウラ(以下、ISM)がトラクタを国内中心に製造・販売しているが、将来的に成長余地が大きい海外市場への展開について検討を進めてきた。

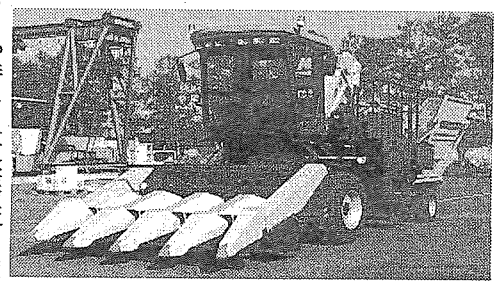


山忠・郭遠大と、常務宏と、遠大・郭忠山  
瀋陽遠大智能高科農業有限公司  
大谷 遠大 総 裁

一方、遠大はカーテンウォールの中国大手で、数年前から農業ビジネスに参入。灌漑技術を用いた砂漠緑地化に取り組んで来たが、更なる発展を求めて農機事業の検討を進めてきた。そつした中で瀋陽市政府の紹介で東北地域での農機事業推進を目指す同社と合併事業化を開始する事となった。

【今後の方向性について】  
中国における農機市場は、政府の農業機械化推進政策により近年高成長が続いており、現在では世界最大のマーケットとなっている。

また市場の発展に伴い、農機に対する高機能・高品質へのニーズが高まると見せており、海外メ



コーンピッカー

カーや特に日本企業製品への期待は高まっている。

今回の合併事業では、遼寧省を含む東北三省で特に機械化が遅れており、現在急速に市場拡大している中で、コーン収穫機に着目。STARとISMが中国市場向けに共同開発したコーンピッカーを投入する。

併せて中国市場向けにISMが製造するトラクタの一部機種を製造・販売していくと見ている。

各企業の概要は次の通り。

【合併会社】  
名称=遠大企業集団(遠大企業集団)の子会社管理  
大石川島農機(瀋陽)有限公司  
代表者=康宝華  
所在地=中国遼寧省瀋陽  
設立=1993年  
売上高=127億元(2014) 事業内容=

郭忠山 遠大企業集団としてカーテンウォール製造・販売。エレベーター、ユニットハウス、農機事業(灌漑設備)を展開。

設立予定=7月下旬  
資本金=1億5千万  
株主=遠大51%、IHI 49% 工場稼働

開始時期=8月予定  
従業員数=約50名

【合併パートナー】  
名称=瀋陽遠大鋁業集团有限公司(遠大企業集団)の子会社管理  
代表者=康宝華  
所在地=中国遼寧省瀋陽  
設立=1993年  
売上高=127億元(2014) 事業内容=

農機新聞(7月7日)